

ASAHI MACHI

Public Relations

📞 広報 あさひまち

笑顔も実るりんごの町

2022
12



朝日町×パナソニック株式会社空質空調社

「空気神社」でコラボレーションを発表

11月9日、町とパナソニック株式会社空質空調社（道浦正治社長／東京都）は、「空気神社」を通してコラボレーションすることを発表しました。このコラボは、「人が健やかに生きるためには良い空気が不可欠」という考え方が一致しているとして、同社から町へ提案があったものです。

空質空調社は換気扇などの空質事業とエアコンなどの空調事業を展開。同社の前身となる松下精工株式会社からは、空気に感謝するという考え方に賛同し、空気神社建立の際に100万円を寄付していただいた経緯があります。

今後、同社の空質空調機、LED照明、クリーンエネルギー関連製品などを活用して、空気神社を町が目指す「環境の町」のシンボルとするべくサポートをしていただきます。

具体的には、換気機器や空間除菌脱臭機などを導入し、本社本殿内の空気質向上に取り組みます。

また今年実施したライトアップについては、ゼロエネルギー化を検討。さらに子どもたちを対象とした「空気教室」を企画し、環境教育にも取り組みます。

同日Asahi自然観で行われた共同記者会見では、鈴木浩幸町長が「同社の持つ環境負荷を軽減する製品や技術、情報発信力を力添えしていただくことで、朝日町が目指す空気神社をシンボルとした環境の町の推進を加速化させたい」と抱負を語り、「空気神社を盛り上げることで空質空調社さんの事業展開のプラスにつなげ、お互いにレベルアップを図っていきたい」とあいさつ。

空質空調社の道浦正治社長（写真中央左）は「両者同じ思いでスタートしたと考えている。朝日町を盛り上げ、たくさんの方から空気神社のきれいな空気を吸いに来ていただくことで、空気に関する皆さんの感度をあげていきたい」と話しました。

目次 ◎ CONTENTS

- P2 町長歳時記
- P3 Pick Up News
朝日町×パナソニック株式会社空質空調社
「空気神社」でコラボレーション
- P4 特集
赤ちゃんのための防災
- P8 町政スポット
・朝日町自治功労者等表彰式
・民生委員・児童委員委嘱状交付式 ほか
- P14 まちレポ
・「カフェこだま」オープン
・ファンミーティング in 朝日町 ほか
- P16 各種スポーツ大会 文化コンクール等の入賞結果
- P18 住人十色
- P19 ひめさゆり俳句大会
- P20 ももいろメイトのばんげだなはあ
- P21 それいけ協力隊とウサビ、町立図書館コーナー
- P22 健康あさひるばんざい
朝日町エコミュージアムサテライト散策
- P23 戸籍のまど、となりのりんごさん、大好評につき再販！桃色ウサビオリジナルフレーム切手
- P24 第43回朝日町産業まつり

表紙の写真



11月15日に行われた「合格りんご収穫作業」での1枚です。高いところにあるりんごを取ろうと友達から体を持ち上げてもらっているところを撮影しました。友達との仲の良さが伝わる素敵な笑顔がそこにはありました。（15頁に関連記事有）

町長歳時記 (192)

最善を尽くす

～今、私たちにできること～

ある本を読んでいたら、非常に興味深い事が書いてあったので紹介します。それは試験に「合格する人」と「合格しない人」の差についての内容でした。「心配で心配で勉強が手につかない人」と「心配でも勉強する人」。自ずと結果は現れて来ます。「成功する人は、成功するまでやり続ける人である」と。

これを、他の例を使って説明していました。それは、8時30分に始まる学校に通うA君がいます。学校にはA君の家から歩いて15分かかり、走って10分かかります。ある日A君は寝坊して玄関に立った時すでに時計は8時25分を指していました。その時どんな行動を取りますかという問題です。①時間には間に合わないが走って少しでも早く着けるように努力する。②どうせ間に合わないから歩いて行く。③遅刻が嫌だから学校に行かない。実は、このような選択肢は人生の中に形を変えてよく出会う事柄なのです。そして良くも悪しくも想定外と言うことはままあることです。一生懸命走って学校へ着いたのが5分遅れの8時35分。しかしその日たまたま先生が5分と少々遅れて教室に入って来て、ぎりぎり間に合った。などということもあるのです。このようなことは実際には確率的には低いかも知れませんが、決してゼロではありません。どんな状況であろうと最善を尽くすことが重要であると、この例示は教えているのだと思います。

「心配で心配で勉強が手につかなくなる人」であり、②③を経験し続けて来た私にとっては、分かっているながらも、非常に衝撃的な話でありました。

コロナ禍の中、未だ先の見えぬロシアによるウクライナ侵襲に起因する世界的政情不安の中、それでも私たちはどんな状況にであろうと最善を尽くしていかなければならない、そんな教訓を受けた一年でありました。

最善を尽くした先に訪れる素晴らしい年に向かって、ともにがんばってまいりましょう。

朝日町長 鈴木浩幸

赤ちゃんの防災「ソナエの3STEP」

赤ちゃんの防災として、今すぐ始められるソナエの3STEPを紹介します。ポイントは「この順番で」「家族みんなでやる」こと。みんなでやることで、常に備えに関する情報を共有でき、いざというときに行動しやすくなります。

STEP 1 わが家の状況を知る

まずは、自宅にどんな災害の恐れがあるか、どんなことが起きる想定があるのかを知ることが大切です。町では河川の氾濫等を想定した「防災マップ」と、ため池の堤体が決壊した場合を想定した「ため池ハザードマップ」を整備しています。それらで自宅周辺の状況を確認し、併せて避難場所・避難所がどこにあるかを確認しておきましょう。



▲町ホームページリンク
ため池ハザードマップ (左)
防災マップ (右)



▲ため池の堤体が決壊した場合に何分後に何センチの深さの水がどの範囲に流れるかを示した「ため池ハザードマップ」

STEP 2 できることからやってみる

赤ちゃんの成長に合わせ、必要な準備も変わってくるので、半年に一回は「家族で防災ミーティング」をしましょう。「被災後」をシミュレーションして、「アレルギーがある」「パパがすぐに帰れない」などの特徴や弱点を挙げ、対策を考えましょう。避難に必要なものをすぐに持ち出せるようリュックサックに入れ、玄関や廊下などの避難する際の動線に用意しましょう。



▲「非常時に保育園や学校からどうやって帰ってくるか」や「電話が通じない時はどうするか」などを家族内で共有

STEP 3 「ソナエ」の状態をキープ

備蓄や持ち出し袋に入れる紙おむつやウエア、ベビーフードなどは赤ちゃんの成長に合わせてサイズや内容を見直すこと。カセットコンロや非常用ラジオ、ライトなども普段から使うことで扱いに慣れ、また使用期限切れもチェックできます。被災・避難を想定した「おうち防災訓練」を実施して、事前に想定できることを一緒に試してみることも大切です。



▲準備したら安心ではなく、その状態をキープすることが大切です



特集 愛する子どものために普段からできること

赤ちゃんのための防災

監修：ピジョン株式会社

9月1日、町はベビー用品全般を扱うピジョン株式会社（北澤憲政代表取締役社長／東京都）の「赤ちゃんとのための防災」について特集します。

今月号では同プロジェクトの取り組みの第1弾としてピジョン株式会社監修の下「赤ちゃんの防災」について特集します。

皆さんは赤ちゃんが生まれてから防災グッズや避難方法を見直したでしょうか？赤ちゃんは大人と同じような生活ができないため、防災対策も赤ちゃんに合わせた準備が必要です。防災と言われても「ピンとこない」「具体的にどうしたらいいかわからない」という方も知っていれば備えることができます。

全ての命が守られるように、赤ちゃんに必要な防災の備えを紹介します。

皆さんは赤ちゃんが生まれてから防災グッズや避難方法を見直したでしょうか？赤ちゃんは大人と同じような生活ができないため、防災対策も赤ちゃんに合わせた準備が必要です。防災と言われても「ピンとこない」「具体的にどうしたらいいかわからない」という方も知っていれば備えることができます。

赤ちゃんのいるご家庭に気を付けていることを聞きました その2



災害に備えて車の中におむつや着替え、ベビーカーなどをいつでも入れてあります。備蓄品として用意している液体ミルクは初め温めないで飲まなかったのですが、ストローを使うと飲むようになりました。また、発電機と飲用できる地下水があり、停電や断水してもある程度は大丈夫だと思っています。それと震災の時に夜が寒かったことから湯たんぽを複数個準備しています。

（凛音さんについて）目がぱっちりしていて、えくぼが見える笑顔がかわいいですね。というかもう何していてもかわいいです（笑）。

佐竹 常次さん（太郎第一） 由香理さん 凛音さん（7か月）

赤ちゃんのいるご家庭に気を付けていることを聞きました その1



普段から粉ミルクや離乳食は多めに買って切らさないようにしています。それと赤ちゃんの使うものは大体同じところに置いてありますね。家がオール電化ということもあり、停電に備えてカセットコンロと反射式ストーブを準備しています。小さい子が3人もいて騒がしく、区の公民館では顔なじみの方ばかりなので心強いですが、大きい避難所だと周りへの配慮が難しいという不安がありますね。

（子どもたちについて）落ちそうなほっぺたがとってもかわいい次女が生まれて、3人となった子どもたちと共に、私たち親も日々成長していきたいです。

佐竹 祥一さん（ハツ沼） 有加里さん この実さん（7か月）

優苗さん（4歳） 洗樹さん（3歳）

赤ちゃんのための防災グッズ

防災グッズは「取り出しやすい」「持ち運べる」ことが大切です。場面ごとにチェックリストを確認し、ローリングストックも活用しながら用意しましょう。

場面	品目	備考
① 避難所への移動	<input type="checkbox"/> 母子手帳のコピー	母子健康手帳は常に携帯し、赤ちゃんに関わる情報のページはコピーして備蓄セットに加えておきましょう。
	<input type="checkbox"/> 抱っこひも	移動するときや、避難所で不安がって抱っこから離れないときに便利です。おんぶもできる物がお勧めです。
	<input type="checkbox"/> ホイッスル	身動きができなくなったときや、防犯ブザーとしても活用できます。水にぬれても使える玉無しタイプがお勧め。
	<input type="checkbox"/> 子どもの靴	「慌てて抱っこして連れてきたため靴がなくて困った」という経験をした人が意外と多くいます。備蓄セットの中に入れておくとう安心です。
② 授乳・食事	<input type="checkbox"/> ミルク・離乳食	食べ慣れた物を多めに用意しましょう。特にアレルギー持ちの人は必須です。
	<input type="checkbox"/> 食器(お皿・スプーン)	いつもと違うスプーンでは、嫌がって食べてくれないことがあります。使い慣れた物を備えておきましょう。
	<input type="checkbox"/> 調乳用具・洗浄消毒剤	火を起こす設備がないという状況に備えて、コンロなどのお湯を沸かせる器具一式を用意しましょう。
③ トイレ・衛生	<input type="checkbox"/> 紙おむつ	少し多めに備蓄しておきましょう。ライナータイプを用意し、おむつ替えの頻度を減らすのも効果的です。
	<input type="checkbox"/> おしりふき	多めに用意しておけばお手拭き代わりにも使えます。水に流せるタイプもあれば便利です。
	<input type="checkbox"/> 除菌シート	感染防止対策として多めに備えておきましょう。
④ リラックス	<input type="checkbox"/> 生理用品・母乳パッド	特に母乳パッドは備蓄されている避難所がないので、十分用意しましょう
	<input type="checkbox"/> おもちゃ・絵本	避難所生活での悩みで一番多いのが、赤ちゃんがぐずってしまうことです。少しでも気を紛らわせることのできる物を用意しましょう。
	<input type="checkbox"/> おやつ	ホッとできる時間を用意する工夫をしましょう。
	<input type="checkbox"/> 家族写真	大切な家族の写真を用意しておきましょう。被災でデータを失うこともあります。印刷した物がおすすめ。

ピジョン株式会社から「赤ちゃんとそのための輪 推進プロジェクト」の宣言登録証と共にメッセージをいただきました



～メッセージ～

朝日町のパパ、ママへ

備えをしておくことは、必ずしも自然災害のためではありません。急な体調不良などのちょっとした「もしも」にも役立つことがあります。防災って難しそうだから「また今度」ではなく、明日の「もしも」のために、例えば少し多く食べ物を用意しておくといったことから始めてみてはいかがでしょうか。

災害が発生！ 避難するときに気を付けたい4つの場面

避難所まで赤ちゃんを連れて安全に避難できるルートを確認しておきましょう。また、防災グッズを詰めたリュックサックは3日分くらいを目安に、赤ちゃんを抱っこして背負うことを想定して重くならないようにしましょう。

① 避難所への移動

避難の時は、両手が自由に使える状態であることが重要です。おうちでも手が届くところに脱着しやすい抱っこひもを用意しておきましょう。



② 授乳・食事

災害に対するストレスから母乳が出にくくなってしまうことや避難所に十分な離乳食が用意されていない場合に備えて、食べ慣れたものを少し多めに用意しておきましょう。



③ トイレ・衛生

衛生面の観点から、おむつの替えやおしりふき、除菌シートなどは多く備えておくことに越したことはありません。同時にママは生理用品や母乳パッドの備えもしておきましょう。



④ リラックス

大人と同じく赤ちゃんも、特殊な環境にストレスを感じるものです。少しでも気持ちを和らげるために、よく遊ぶおもちゃや絵本、お菓子などを備えの中に加えておくとう効果的です。



防災備蓄は「ローリングストック」で

ローリングストックとは、家庭で普段から使うものや食べ物を少し多めに買い、古い物や消費期限の近い物から順番に消費していくことで、常に備蓄している状態を維持することです。

備蓄食料の消費期限切れを防ぎ、日頃から食べ慣れたものが非常食になります。



お子さまがいる世帯は「周りに迷惑をかけるかも」と思わないで、ためらわずに避難をお願いします。避難所では、パーティション等の設置により授乳スペースを確保しています。事前に避難所や避難経路、気象情報を調べておくことが安全な避難につながります。ストレスの無いように日頃から使っているミルクやおむつをストックしていただき避難の際には持参ください。

町危機管理対策室 安達 和史 室長



東日本大震災時、赤ちゃんがいたご家庭に実体験を聞きました



地震直後は電話が繋がらず家のことが心配でした。その時は山形市におり、幸い時間はかかっても帰れましたが、すぐに帰れない場所で災害が起きると不安ですね。災害用伝言ダイヤル「171」(※)や災害用伝言板「web171」を1度試して災害に備えるのも良いのではないのでしょうか。また、震災後は物が全然売っておらず、ガソリンも入ってこなかった経験から、必需品については早め多めに準備するように心がけています。

(実音さんについて) 幼い頃はお姉ちゃんの後ろを追いかけていたけれど、今は身体も心も大きく成長しました!

安藤 尚之さん(真中) 久美子さん 実音さん(震災当時6か月)

※国内で大規模な災害が発生した場合に、電話を用いて音声による伝言板の役割を果たすシステム。毎月1日、15日と正月三が日などに体験利用ができます。

赤ちゃんのいるご家庭に気を付けていることを聞きました その3



以前からキャンプが趣味だったので、テントや寝袋、ガス台などは災害時でも利用できると思っています。東日本大震災の断水や停電で困った経験から子どもが生まれてからは、携帯用の浄水器やソーラーパネルで充電もできるポータブル電源を購入しました。ろ過すれば川の水も飲めるようになりますし、電源があればケトルや電子レンジでお湯が沸かせるので何かあっても対応できるかと思っています。

(響矢さんについて) いたずら好きでやんちゃな子なので大変ですが、その全部がかわいいと思って毎日を過ごしています。

清野 輝文さん(四ノ沢) 響矢さん(10か月)

37人の委員に委嘱状を交付 民生委員・児童委員委嘱状交付式



民生委員・児童委員委嘱状交付式が12月2日に開発センターホールで開催されました。

今年3年に一回の一次改選の年。新任21人を含めた37人に委嘱状が交付されるとともに、このほど退任された方々に対しては、国（厚生労働省）・県などから感謝状が贈呈されました。

その後、町民生児童委員協議会臨時総会が開催。役員改選が行われ、会長には長岡典巳委員（太郎第三）が就任しました。

民生委員・児童委員活動の紹介



小学校への学校訪問

ふれあい荘の清掃ボランティア

民生委員・児童委員は、地域の人たちが元気に安心して暮らせるよう、生活や福祉に関するさまざまな相談に乗り、必要に応じて関係機関と結ぶ「パイプ役」という大切な役割を担っています。

民生委員・児童委員には守秘義務があり、プライバシーに配慮しますので、お気軽に地域の委員にご相談ください。

■中部地区

担当区	氏名	地区
本町	鈴木 久美子	(本 町)
西町	高橋 さだ子	(西 町)
栄町	阿部 幸子	(栄 町)
助ノ巻・雪谷	鈴木 美代子	(雪 谷)
大町	高橋 香代子	(大 町)
大町・緑町	松田 篤子	(大 町)
元町・西原	阿部 直子	(西 原)
前田沢・新宿	小関 典子	(新 宿)
四ノ沢	清野 久美子	(四ノ沢)
小原・宿	佐藤 敏行	(宿)
沼向・平・大隅	菅井 俊逸	(沼 向)
古楨・送橋	清野 むつみ	(送 橋)
下芦沢	大滝 俊一	(下芦沢)
水本	岡崎 はる子	(水 本)
杉山・松原	松尾 明子	(松 原)
宇津野・大滝	村山 敏子	(宇津野)

■主任児童委員

担当	氏名	地区
西五百川小、宮宿小	佐竹 文子	(松 程)
朝日中、あさひ保育園		
大谷小、宮宿小	菅井 弓子	(宿)
朝日中、あさひ保育園		

■西部地区

担当区	氏名	地区
常盤	阿部 節子	(常 盤)
夏草・長沼	齊藤 ひとみ	(長 沼)
西船渡	井上 幸弘	(西船渡)
八ツ沼・高田	今野 美智子	(八ツ沼)
能中	渡辺 きよみ	(能 中)
太郎第一・太郎第二	富樫 富美代	(太郎第一)
太郎第三・石須部	長岡 典巳	(太郎第三)
立木・白倉	阿部 真由美	(立 木)
松程	阿部 政直	(松 程)
大船木・今平	石黒 祐次	(大船木)

■北部地区

担当区	氏名	地区
大谷第一・大谷第二	熊谷 三枝子	(大谷第一)
大谷第三・大谷第四	鈴木 ふみ子	(大谷第三)
大谷第五	大谷 武一	(大谷第五)
大谷第六	白田 千鶴子	(大谷第六)
大谷第七・中沢	五十嵐 美恵子	(中 沢)
真中・舟渡	川村 喜美雄	(舟 渡)
栗木沢・川通	遠藤 康子	(栗木沢)
大暮山	阿部 良子	(大暮山)
大沼	小林 睦子	(大 沼)

令和4年度 朝日町自治功労者等表彰式

町の振興発展に貢献された方々を表彰する自治功労者等表彰式が11月21日、創遊館ホールで開催されました。今年7個人1団体に対し、鈴木町長から表彰状が贈呈されました。



自治功労

渡邊 吉助 氏 (送橋)

平成19年12月から15年間、朝日町農業委員会委員として町農業の振興発展に寄与。平成28年から会長職務代理として委員の指導に尽力。



自治功労

長岡 好男 氏 (大谷第五)

平成25年12月から9年間、朝日町農業委員会委員として町農業の振興発展に寄与。



自治功労

武田 賢一 氏 (真中)

平成25年12月から9年間、朝日町農業委員会委員として町農業の振興発展に寄与。令和元年から農地副部長として委員の指導に尽力。



自治功労

澁谷 一俊 氏 (大暮山)

平成19年12月から15年間、民生委員・児童委員として町の地域福祉の向上に寄与。平成25年から朝日町民生児童委員協議会会長として委員の指導に尽力。



自治功労

長岡 陽子 氏 (常盤)

平成19年12月から15年間、民生委員・児童委員として町の地域福祉の向上に寄与。令和元年から朝日町民生児童委員協議会副会長として委員の指導に尽力。



自治功労

大井 正直 氏 (太郎第三)

平成25年12月から9年間、民生委員・児童委員として町の地域福祉の向上に寄与。



自治功労

海野 優恵子 氏 (大町)

平成25年12月から9年間、主任児童委員として町の地域福祉の向上に寄与。



善行褒章

栗木沢ヒメサユリの会

(代表 遠藤 満氏)
平成18年の発足以来、栗木沢桜公園の草刈やヒメサユリの植栽、参道整備などを行い地域の環境整備に寄与。



なお、長年に渡り保護司として犯罪や非行の防止と更生支援を行い町民の安全安心に寄与された布施きよ氏（松程）と鈴木康宏氏（元町）には感謝状が贈呈されました。

令和4年 秋の褒章 阿部勝彦さんが藍綬褒章を受章



▲藍綬褒章を受章した阿部勝彦さん(右)

(※) 藍綬褒章とは…

国や地方公共団体から依頼されて行われる公共の事務に尽力した方に贈られる褒章。今回は全国で442人、県内では阿部さんを含め9人が受章しています。

秋の褒章で、阿部勝彦さん(大町)が藍綬褒章(※)を受章しました。

阿部さんは平成元年4月に朝日町消防団へ入団して以来、現在に至るまで火災現場で消火活動に尽力されたほか、数々の消防団幹部の要職を歴任。平成30年4月以降は、副団長として団員を統括し、町民の生命と財産を守ってきました。また、応急手当普及員の資格を所持しており、率先して応急手当の仕方を指導し、救命の啓発に努められました。

受章した阿部さんは、「皆さまの発展に尽力されました。受章した小林さんは、「子どもたちや保護者の方々、そして多くの町民の皆さんのおかげで大変光栄な章をいただくことができましたこと心より感謝を申し上げます。私が教員として教えていた頃の子どもの姿を見ると本当に嬉しくなります。今後は皆さんからいただいたご恩に対して、少しでも社会に貢献できるように精進してまいります」と話しました。

県民の警察官に清野和幸さんが選出



▲11月24日、町長に表敬訪問に訪れた清野和幸さん(右)

(※) 県民の警察官とは…

県民の安全安心を支えるために活躍する人格と識見豊かな警察官を顕彰しようと昭和49年に創設され今年で49回日。清野さんの他に3人が表彰されています。

株式会社山形新聞、山形放送株式会社主催する2022年度「県民の警察官(※)」に朝日町駐在所長の清野和幸さんが選出されました。

清野さんは平成2年に警察官を拝命されてから、機動隊や警備など幅広い部門を経験。令和2年に朝日町駐在所に赴任してからも、地域に根ざした活動に取り組まれてきました。昨年8月の行方不明者の捜索の際には大東建設株式会社に協力を依頼し、人感センサーが搭載されたドローンを活用。全国的にも先進的な取り組みとして評価されました。また、剣道特別訓練員の経歴を生かして、小中学生の指導に当たり地域と交流を深めています。

表彰を受けて清野さんは、「町民の皆さんのおかげでこのような歴史のある大きな賞をいただくことができ、光栄に思っております。基本的には駐在所に常駐し、すぐ出動できるようにしていますので有事の際には遠慮せず連絡してください。これからも微力ながら町民の方が安全安心に暮らせるように精進していきたいと思ます」と話しました。

令和4年 秋の叙勲 小林道和さんが瑞宝双光章を受章



▲瑞宝双光章を受章した小林道和さん

(※) 瑞宝双光章とは…

国や地方公共団体の公務または公共的な業務に長年にわたり従事して功労を積み重ね、成績を挙げた方に授与される勲章。今回は全国で989人、県内では小林さんを含め11人が受章しています。

秋の叙勲で、小林道和さん(前田沢)が瑞宝双光章(※)を受章しました。

小林さんは昭和46年4月に山形県西村山郡河北町立谷地南部小学校教諭として奉職されて以来、平成20年3月まで山形県教職員として小学校長などを歴任されました。退職後の同年10月に町教育委員会委員長に就任。そして平成27年4月から令和3年3月まで教育長として、第2次朝日町教育振興計画の策定やコミュニティ・スクールの導入など町教育行政の発展に尽力されました。

受章した小林さんは、「子どもたちや保護者の方々、そして多くの町民の皆さんのおかげで大変光栄な章をいただくことができましたこと心より感謝を申し上げます。私が教員として教えていた頃の子どもの姿を見ると本当に嬉しくなります。今後は皆さんからいただいたご恩に対して、少しでも社会に貢献できるように精進してまいります」と話しました。

令和4年度 高齢者叙勲 岡崎源吉さんが旭日単光章を受章



▲旭日単光章を受章した岡崎源吉さん(左)

(※) 旭日単光章とは…

社会の様々な分野における功績の内容に着目し、顕著な功績を挙げた方を表彰する場合に授与される勲章。

10月1日付で発令された高齢者叙勲で、岡崎源吉さん(下芦沢)が旭日単光章(※)を受章し、11月29日に鈴木町長より伝達されました。

岡崎さんは昭和9年生まれの88歳。昭和62年5月1日に朝日町議会議員に当選し、平成15年4月30日まで4期16年間の長きにわたり在職。その間朝日町議会議長、総務建設常任委員会委員長などを歴任し、豊富な経験と卓抜なる見識をもって地方自治の振興発展に貢献されました。このたびの受章はその功績が認められたものです。

受章した岡崎さんは、「このような素晴らしい章をいただきありがとうございます。これもひとえに関係者の方々、そして家族はもちろんのこと、地域や町民の皆さんのおかげで思っております。これまで振り返ってみますと、60歳まではいろいろありましたが、それからはあつという間に感じていきます。これからも町の振興発展のため尽力していきたい」と話しました。

清野忠市さんが川村造林記念山形県林業賞を受賞



▲川村造林記念山形県林業賞を受賞した清野忠市さん（右）

※川村造林記念山形県林業賞とは…

山形県の林業・木材産業及び山村の振興において、他の模範となる功績のあった個人又は団体を表彰するもの（昭和40年以降、令和3年までの受賞者は、64個人、49団体）

11月17日、令和4年度山形県農業賞・林業賞・水産業賞受賞者が発表され、清野忠市さん（古楨）が川村造林記念山形県林業賞（※）を受賞しました。

清野さんは昭和57年に「山形県指導林業士」に認定されて以来、長年にわたり、地域の森林整備や施業技術等の普及に尽力されてきました。平成24年からは町内の森林所有者で構成する林業グループ「朝日町愛林会」の会長を務め、地域児童の植栽・木工体験な

ど森と関わり理解を深める活動に取り組み森林環境教育を推進。平成28年には山形県指導林業士会会長に就任し、林業士の資質向上や林業後継者の育成に務めるなど県の林業振興に大きく寄与されました。

表彰を受けて清野さんは、「これからの若い人たちに農業や林業に興味を持ってもらい、私たちには考え付かないようなアイデアを出していただきたい。そのためにもまだまだこれから頑張っていきたい」と話しました。

町内3郵便局でマイナンバーカード申請支援が開始しました



11月11日、宮宿郵便局で朝日町マイナンバーカード申請支援事務取扱開始式が行われました。

これは町民のカード申請の利便性向上を目的として町と日本郵便株式会社東北支社（小野木喜恵子常務執行役員 東北支社長／仙台市）とが委託契約を締結。町内3郵便局でマイナンバーカード申請書の作成や顔写真の撮影および貼付などの支援が受けられるようになりました。

式典では同社経営管理部地方創世担当部長の尾形信寛氏

が「町と郵便局が手を取り合うことでマイナンバーカードの一層の普及促進が図られ、地域住民の皆さまの利便性向上、地域活性化に寄与できると考えています」とあいさつ。鈴木浩幸町長は「これを機に町内各郵便局と町との連携をさらに深めて、地域に住む皆さんのさまざまなサービスの向上につなげていきたい」と話しました。

式典終了後間もなく、1人目のカード申請支援が実施され、滞りなく申請が完了していました。

冬の雪道の安全安心を担う 除雪隊辞令交付式



12月1日、開発センターホールにて除雪オペレーター25人に辞令が交付されました。

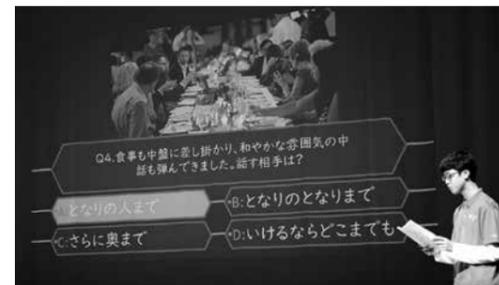
鈴木浩幸町長からは「事故の無いよう安全を第一として除雪作業にあたっていただき、冬期間における町民のみならずの安全安心のためにご尽力いただきたい」とあいさつ。

今年から運転長に任命された志藤義彦さん（能中）は「冬期間の安全安心な町民の足を守るため、ここにいる除雪運転技師25人が丸となって事故のない除雪作業にあたる所存です」と決意を語っています。

その後、除雪基地にて並べられた重機に向かって作業の無事を祈願しました。

今年度除雪計画の総延長は国道を含めて267.2キロ。内、町が除雪を行う町道分は180.7キロに及びます。除雪ドーザ15台、小型ロータリー除雪車5台、大型ロータリー除雪車5台、除雪グレーダー1台の計22台の除雪車のほかハンドガイド3台、融雪剤散布車1台、パトロール車2台、作業車2台を総動員し、雪道の安全のため積雪時には午前3時からの出動に備えます。

令和4年度 あさひ国際交流推進フォーラム



▲クイズ番組のようなスライドを用いた発表



▲派遣事業の先輩からのビデオレターを鑑賞

11月19日、あさひ国際交流推進フォーラムが創遊館ホールで行われ、教育関係者等約30人が参加しました。

中学生海外派遣事業の派遣生8人によるブリティッシュヒルズ（福島県）での活動報告が行われ、出発から帰宅までをコメディ風の寸劇やテレビ番組さながらのクイズ形式にするなど工夫を凝らした発表が披露されました。発表後、これまでに海外派遣事業を経験してきた3人の方が、現在の自分につながったこと

を語ったビデオレターを鑑賞。そして8人の派遣生と会場の皆さんとで意見交換が行われ、英語や海外に関する考え方を深めました。

派遣生の浅岡亜美さん（緑町）は「これまで自分から話すことが苦手でしたが、海外の方と会話をする中で、学んできた言葉が通じるということを実感でき嬉しくなりました。英語の授業でも、この言い回しは実際の会話でも使えるな、などと考えられるようになり授業が楽しくなりました」と話していました。



◀町内の中継所では多くの町民の方から声援を受け、選手の走りに力が入りました

11/13 西村山1市4町をタスキでつなぐ
第68回西村山地区駅伝競走大会

11月13日、第68回西村山地区駅伝競走大会が開催され、朝日A、Bチームが力走しました。大会には1市4町から9チームが出場。世代の異なる選手たちが、朝日町から寒河江市までの総距離63.7キロ(8区間)を、1本のタスキでつなぎました。朝日Aチームは一時1位まで順位を上げるなど上位争いを展開。監督兼選手の長岡輝喜さん(新宿)は「今回は若手とベテランが融合したチームで今後につながる大会でした。より良い結果を残せるよう、さらにチーム力を高めていきたい」と話していました。



▶試しにシールをはがすと合格の文字がくっきり

11/15 思いがこもったリンゴで受験生を応援
合格りんご収穫作業

11月15日、朝日中1年生が町のりんご園で「合格りんご」を収穫しました。このりんごは表面にシールを貼って光を遮断させることで絵や文字を浮かび上がらせるもので、受験を控える3年生を応援しようと毎年行われています。この日は町農林振興課の指導の下、約120個の合格りんごを収穫。慣れた手つきで収穫を終えた生徒たちは「3年生の皆さんには、この合格りんごを食べて、受験に合格してほしいです」と話していました。この合格りんごは12月中旬に3年生に手渡される予定です。



◀今回は町ALTのソフィー先生がゲスト参加し、ふるさとのアメリカの話をしてくれました

11/26 本をきっかけにお話してみませんか?
まなびなおしの読書会

11月26日、「at LOUNGE」(大町)で、(一社)希望活動醸成機構(阪野正義代表)が主催するまなびなおしの読書会が行われました。これは女性のつながりの場の提供を目的に、山形県「令和4年度やまがた女性のつながりサポート事業」を活用して実施されたもの。各自が好きな本を読んだり、みんなで談笑したりと楽しい時間を過ごしました。参加者は「こんな風にゆったりと話す機会がないので楽しく過ごせました。また来たいです」と話していました。次回は12月24日で今年度最後の開催です。



▶年々クオリティが上がり、このリースを楽しみにしているお客さんもいます

12/2 「KODAMA」ブランド化を宣言し更なる品質向上へ
朝日中こだま学級「クリスマスリース販売」

12月2日、道の駅あさひまち「りんごの森」で朝日中学校特別支援学級「こだま学級」の生徒が、手づくりのクリスマスリースを販売しました。生徒自らが育てた植物や校内で集めた木の葉などを材料に毎年制作しているもので、道の駅での販売は7年目。生徒たちはリンゴの時期で賑わう道の駅で、元気に声を出し販売していました。販売を終えた生徒たちは「先生に教わりながら昨年よりも上手くリースを作ることができました。自分たちで声掛けしてリースが売れて嬉しかったです」と話していました。



▶プロから教わった本格的なコーヒーのいれ方を実践
◀注文の受付、配膳もしっかりと行う生徒たち



11/17-18 地域との交流深める期間限定カフェ
「カフェこだま」オープン

朝日中学校特別支援学級「こだま学級」の生徒3人が喫茶&シェアスペース「at LOUNGE」(大町)の場所を借りて、11月17日と18日の2日間限定でカフェをオープンしました。

こだま学級では、子どもたちが地域の中で自立した生活を送ることを目指す生活単元学習の一環として4年前から校外で場所を借りて「カフェこだま」を企画し、実施してきました。

店内では、コーヒーやカフェラテなどの飲み物と町内菓子店のクッキーをセットで販売。今年は本物のコーヒーの味を知ってもらおうと、事前に寒河江市のカフェでコーヒーの入れ方やラテアートの作り方を教わりました。注文を受け、手際よく飲み物を作ってテーブルまで運び、会計まで行う生徒たち。飲み物を担当した堀賢輝さんは「カフェラテを作るのは難しかったけど、教わりながら上手くできました。去年の先輩の役割を、今年は自分が行うことができ良かったです」と話していました。



▶特製のケーキで誕生日を祝う皆さん
▶寒かったこともあり熱々の芋煮が好評



11/5 生配信は400人以上が視聴
ファンミーティング in 朝日町

11月5日、立木河川公園で、県外からの有志16人による芋煮会が開催されました。これは北村健太さん(静岡市)が発起人となり、あるゲームのキャラクターの誕生日を祝おうと、インターネット上で呼びかけ実現したものの。そのキャラクターが山形県のりんご農家の娘という設定で、声優の方が町を訪れたことなどから、ファンの方々から朝日町も応援していただいています。この日は、だいちゃん農園の協力の下、芋煮や町産のりんごの試食が行われ、参加者たちは記念日を祝い、親交を深めていました。



◀焼きたてホカホカの焼き芋もねっとり系でおいしいと好評

11/13 地域の先生に学び、自然に親しむ
ドキドキ探検隊「焼き芋&秋葉山探検」

「ドキドキ探検隊達人倶楽部(鈴木直幸代表)」が企画・運営する北部公民館事業「焼き芋&秋葉山探検」が11月13日、秋葉山グラウンドの東屋周辺で行われ、北部地区の小学生など6人が参加しました。子どもたちは新聞紙とアルミホイルでくるんだサツマイモとジャガイモ、初チャレンジのタマネギを火に投げ入れ、焼きあがるまで秋葉山を探検。お腹を空かせたところで、みんなでおいしくいただきました。タマネギとジャガイモは焼き芋以上に人気で「焼き芋がメインなんだけどな」と笑い話になっていました。

各種スポーツ大会 文化コンクール等の入賞結果

頑張った
みんなに拍手！

◆西村山地区学童水泳記録会

- 【第1位】
女子100m自由形
宮宿小5年 佐藤菜月
女子50mバタフライ
宮宿小5年 佐藤菜月

◆第57回西村山地区秋季ロードレース大会 中学男子3kmの部

- 【第4位】
朝日中2年 鈴木葵葉

◆山形県中学校新人体育大会 【決勝大会】

- 【第3位】
柔道女子個人2年 海野真穂
剣道男子団体
先鋒：高橋そら 次鋒：堀直太郎
中堅：堀文慈 副将：遠藤悠平
大将：岡崎啓吾
剣道女子個人2年 佐藤羽華
【ベスト8】
剣道女子個人2年 渡邊日和

◆第62回西村山地区新人剣道大会

- 【第3位】
剣道女子団体
先鋒：白田史紗 中堅：渡邊日和
大将：佐藤羽華 補：堀明凜

◆第77回国民体育大会 少年女子の部

- 【第5位】
剣道女子団体 岩手県代表(先鋒)
盛岡白百合学園3年 清野凜華

◆東北中学校体育大会

- 【第5位】
柔道女子個人3年 海野結菜

◆第52回寒河江市長杯争奪剣道大会

- 全部門で優勝を果たした朝日町剣道連盟

◆第52回寒河江市長杯争奪剣道大会 小学生男子の部

- 【優勝】
大谷剣道スポーツ少年団
先鋒：佐久間陽愛 次鋒：遠藤葉
中堅：岡崎和弥 副将：富樫一帆
大将：犬塚天則

◆小学生男子の部

- 【優勝】
宮宿剣道スポーツ少年団
先鋒：海野友紀子 中堅：安藤京香
大将：浅岡愛心 補：岡崎利緒

◆中学生男子の部

- 【優勝】
朝日中剣道部
先鋒：堀文慈 次鋒：遠藤悠平
中堅：岡崎啓吾 副将：高橋そら
大将：堀直太郎

◆中学生女子の部

- 【優勝】
朝日中剣道部B
先鋒：白田史紗 大将：佐藤羽華
- 【第3位】
朝日中剣道部A
先鋒：堀明凜 大将：渡邊日和
- 【一般の部】
朝日A
先鋒：小林博行 中堅：堀隼聡
大将：藤田康徳
- 【準備優勝】
朝日B
先鋒：長岡優 中堅：鈴木聡
大将：白田瑠璃

◆第8回山形県道場中学剣道選手権大会 中学生2年女子の部

- 【準備優勝】
剣道女子個人2年 佐藤羽華
【ベスト8】
剣道女子個人2年 渡邊日和

◆全日本吹奏楽コンクール 山形県大会

- 【銀賞】
朝日中吹奏楽部

◆村山地区吹奏楽コンクール

- 【優秀賞】
朝日中吹奏楽部

◆中学生の「税についての作文」

- 【寒河江税務署長賞】
朝日中3年 浅岡亜美
【朝日町商工会長賞】
朝日中3年 石塚友那
【公益社団法人寒河江法人会賞】
朝日中3年 梅津知樹

◆第61回寒河江西村山地区少年の主張大会

- 【優良賞】
朝日中3年 佐久間陽菜乃
朝日中3年 白田夏希

◆山形県子ども絵画展

- 【入選】
宮宿小3年 多田朱里
朝日中3年 阿部ひゆり

◆山形県総合美術展

- 【入選】
一般 布施邦芳

◆第57回歯・口の健康に関する 図画・ポスター・標語コンクール

- 【県佳作】
宮宿小5年 松田依知佳
大谷小6年 遠藤葉

◆第74回西村山地区英語弁論大会 中学校の部

- 【第4位】
朝日中2年 長岡花

◆明るい選挙啓発ポスターコンクール

- 【県特選】
宮宿小5年 松田依知佳

◆全国小中学校環境絵画コンクール

- 【佳作】
大谷小4年 安藤大翔

◆第38回山形県児童生徒版画作品展

- 【入選】
宮宿小6年 渡邊未来

◆人権書道コンクール

- 【山形新聞社寒河江支社長賞】
西五百川小5年 長岡希奈
【協議会奨励賞】
西五百川小5年 佐竹愛菜
宮宿小5年 佐藤菜月
大谷小6年 佐久間陽愛

◆産経国際書道展

- 【U23秀作】
城北高1年 成原結愛
一般 佐藤夏奈

◆産経ジュニア書道コンクール

- 【中学生以下A部門ジュニア賞】
朝日中2年 佐藤桃子
【小学3年生以下A部門いきいき賞】
西五百川小2年 白田悠佳

◆第32回天ヶヤキ全国書道展

- 【優秀賞】
大谷小6年 安藤美音
【佳作】
西五百川小6年 小川紗弥花
西五百川小5年 阿部廉士
【入選】
西五百川小5年 海野龍成

◆山形県民ふれあいジュニア書道展

- 【山形放送賞】
朝日中2年 佐藤桃子
【ふれあい書道展賞】
山形学院高3年 若月怜音
城北高1年 成原結愛
朝日中2年 阿部琥太郎
朝日中2年 今井美月
朝日中1年 布施穂
宮宿小6年 成原奏太郎
西五百川小5年 佐竹愛菜
西五百川小5年 阿部廉士
西五百川小4年 阿部颯二朗
西五百川小3年 長岡希海
西五百川小2年 海野暁
西五百川小2年 白田悠佳



第52回寒河江市長杯争奪剣道大会
全部門で優勝を果たした朝日町剣道連盟



第77回国民体育大会
少年女子の部 第5位



東北中学校体育大会
第5位



山形県中学校新人体育大会
【決勝大会】第3位

柔道女子個人2年 海野真穂



【小学3年生以下A部門いきいき賞】
西五百川小2年 白田悠佳



産経国際書道展
【U23秀作】
城北高1年 成原結愛



一般 佐藤夏奈



人権書道コンクール
【山形新聞社寒河江支社長賞】
西五百川小5年 長岡希奈



山形県子ども絵画展
【入選】 宮宿小3年 多田朱里

『おにぎり号でレッツゴー!!』



全国小中学校環境絵画コンクール
【佳作】 大谷小4年 安藤大翔



『奥山に生きる滝』



『透き通る私の夏』



『この一票で ひっくりかえす』

明るい選挙啓発ポスターコンクール

- 【県特選】 宮宿小5年 松田依知佳

ひめさゆり 俳句大会



町内小中学生を対象にしたひめさゆり俳句大会が今年も実施され、応募総数347句の審査結果がこのほど発表されました。

審査員は現代俳句協会理事の佐竹伸一氏(常盤)と現代俳句協会会員(現代俳句新人賞・現代俳句評論賞受賞者)で童話作家の守谷茂泰氏(東京都)が務め、次の句が金賞・銀賞に選ばれています。

このほかの入選作品については、今後お知らせ板で紹介いたします。

▼金賞(佐竹伸一氏・守谷茂泰氏選)

夏の釣り太陽よりも早起きだ

朝日中2年 成原 慎太郎

▼銀賞(佐竹伸一氏選)

あつすぎうばくの心も積乱雲

宮宿小3年 阿部 太環

トマトもぎ収かくかごはぼくのくち

大谷小5年 堀 上総

夕やけに耳をすませばなみの音

朝日中1年 白田 史紗

▼銀賞(守谷茂泰氏選)

あつすぎうばくの心も積乱雲

宮宿小3年 阿部 太環

屋根の上雨がタンタンツツプみたい

宮宿小3年 長岡 賢吾

糸たらしカニ待つばくは修行そつ

大谷小5年 長岡 遙

答えが無い面白さ、理想のニシキゴイを目指して 大井 英樹 さん(太郎第三)



▲授賞式で妻の孝子さんと共に記念写真



◀▲全体総合優勝に輝いた大井さんのコイ。昭和三色という模様で、体長84センチという大物



ことと愛好家仲間からの勧めもあって出品を決めました。

—コイの魅力

ニシキゴイは泳ぐ宝石と呼ばれていて、健康でのびのび悠々と泳ぐ姿は人を魅了するものがあります。好みもありますが、一目見てきれいというだけでなく、品位や風格、体形、優雅さというのがコイの本質だと私は思っています。人間でも「美人は3日で飽きる」なんて言葉がありますが、コイは正にそれなんです。飽きが来ずに一生楽しめるようなコイを育てたいというのが私の目標です。

今年10月に寒河江市で行われた「第46回東北・北海道総合錦鯉品評会」において、大井英樹さんが全体総合優勝に輝きました。出品総数約330匹の中プロの養鯉業の方々を押さえて、初出品で初優勝という快挙です。コイについてお聞きくださる大井さんに、ニシキゴイを飼育するきっかけや思いについて伺いました。

—コイを飼育するきっかけ

約30年前に新潟県のニシキゴイの発祥の地といわれているところを見たコイがあまりにもすごくて、自分もこんなコイを育ててみたいと思ったことがきっかけです。それからニシキゴイの専門誌を読んだり、愛好家や飼育士の方から聞いたりしてコイの飼育を始めました。今では約40匹くらいを飼育していますが、会場が寒河江で近かった

餌、育て方でも変わってきますし、方程式があって数値をいれると答えが出る世界じゃない。どうなるかはプロでも分からないからこそ面白いんだとは思っています。

—今後の展望と夢

自分が満足できるコイを育てることです。今回東北・北海道大会で全体総合優勝を取りましたが、私の目標は賞を取ることは無いんですよ。もちろん、良い子に育てくれたコイが評価されたことは嬉しいのですが、自分が描いている夢のコイを育ててみたい、育てるためにはどうするかというのが際限なく出てきます。でもそれは夢の話であって、コイの飼育にここまでこれば満足という到達点は無いと思っています。良いコイができたという自己満足を追求していくこと、コイの本質を求めてさらなる高みを目指すことがこれから先もずっと続く夢であり目標です。

審査を終えて…(選評)

佐竹伸一氏

金賞の成原さんの句。夏の日の出よりも早く釣りへ出かけたことを一句にまとめました。読者は、早寝をして気合十分な作者の姿を想像することも、反対に眠くて眠い目をこすっている姿も想像することができそうですが、それは「太陽よりも早起き」以外のことは読者の想像に委ねているからです。解釈(想像)を読み手に委ねられるのが秀句の条件です。

守谷茂泰氏

金賞の成原慎太郎さん。夏の日釣りに行った体験を生き生きと描いた作品です。夜明け前に起きて出かけるときのわくわくする心や、朝の空気の新鮮さが「太陽よりも早起きだ」という表現から伝わってきました。銀賞の阿部太環さん。暑さのあまり、怒りっぽくなってしまう心、雷を落とす積乱雲がうまく表現されています。同じく銀賞の長岡賢吾さん。雨が屋根をリズムカルにたたき様子をタップダンスに例えた作品。季語が入っていない句ですが、夏の夕立の感じがよく出ています。カニが糸に食いつくまでじっと動かずに我慢する自分自身を観察して修行僧というユニークな表現を発見した楽しい作品でした。

今年にはコロナウイルスに加えて大雨や台風などの災害がたくさん発生した年でした。その被害を見ると、自然の力の前に人間は無力だと感じます。しかし台風後の青空に飛び交うアカトンボのように、自然は恐ろしいだけでなく、美しいもの、やさしい気持ちになるものを私たちに見せてくれます。俳句を作るとき、自然の持つ様々な表情をじっくり観察しましょう。



この秋、台湾人のお客さまを朝日町に招いたモニターツアーを行いました。今回は、既存の観光スポットに加えて自分が考えたテストコースをツアーに組み込みました。それは「リンゴのランタン」づくりです。東北の紅葉はとても綺麗で魅力的な反面、どこの紅葉も綺麗で、どうやってその中から朝日町を選んでいただけるのかを考えてみました。

以前、ハチ蜜の森キャンドルさんのイベントで行われた「かぼちゃランタンで小人の村作り」の写真を見たときに、絵本みたいな世界でとても素敵だと感じ、「リンゴの町のハロウィンなら、リンゴのランタンではどんな感じになるだろうか」と考えました。



町地域おこし協力隊と桃色ウサビの「中の人」こと、佐藤恒平情報交流総合アドバイザーによる連載コーナー。日々の活動や朝日町での暮らしを語ります。

「インバウンド推進へ、また一歩前進」

インバウンド推進員(地域おこし協力隊) **林以真** (台湾出身)



▲モニターツアーにて制作した「リンゴのランタン」と林隊員(一番左)

「リンゴは秋の代表的な果物なので紅葉と合いそう」、「他の場所とは違う風景ができて目立ち、秋の楽しみも増やせそう」、「傷があるリンゴも生かせるので無駄にならない」、「リンゴはすぐ食べられるので、遠方からのお客さまでも荷物にならない」、そして「リンゴを渡す際に農家の方から訳あり品になる理由などを説明していただければ、お客さまとの交流が生まれる」など、いろいろな利点があると思いい準備を進め、やっと今回のモニターツアーで実現することができました。

お客さまからは「特別感があり、交流も楽しかった」と大好評。実現するまでが大変でしたが、嬉しいコメントをいただけて本当に涙が出るくらい感動しました。これからも「みんなで一緒に雪合戦」など、大勢で交流を楽しめるような企画をやりたいと思います。今回ご協力してくださいました関係者の皆さま、ありがとうございました。

最後に一言だけお客さまにお伝えします。「私たちの雪合戦の先生と相手を募集中です！誰か来ていただけませんか？(笑)」

「リンゴは秋の代表的な果物なので紅葉と合いそう」、「他の場所とは違う風景ができて目立ち、秋の楽しみも増やせそう」、「傷があるリンゴも生かせるので無駄にならない」、「リンゴはすぐ食べられるので、遠方からのお客さまでも荷物にならない」、そして「リンゴを渡す際に農家の方から訳あり品になる理由などを説明していただければ、お客さまとの交流が生まれる」など、いろいろな利点があると思いい準備を進め、やっと今回のモニターツアーで実現することができました。



ももいろメイトの ばんげだなはあ

ももいろメイトこと朝日町食生活改善推進協議会会員による不定期掲載コーナー。ももいろメイトが子どもたちに伝えたい朝日町の郷土料理を紹介しします。



▶スマホでもレシピを確認できます



第5回 棒鱈煮

【材料】(約4人分)

- ・棒鱈(乾) 150g
- ・醤油大さじ3
- ・酒大さじ3
- ・みりん大さじ1
- ・砂糖大さじ3

棒鱈煮は赤飯と並んで、山形の祭り料理の代表格です。棒鱈は、鮮魚が手に入りにくい内陸地方では、貴重なたんぱく源になる食材で、叩けば枯れ木のようにカンカンと音がします。棒鱈を軟らかく煮上げるまでは根気が必要で、一日では出来上がらない、手間暇をかけた一品です。

煮始めは煮汁を多めにすると味が良く染み入ります。ある程度味が染みたら、煮汁を取ることで煮崩れが防げます。取った煮汁は捨てずに、里芋や大根の煮物などに使うのがおすすめです。



▲調理に携わったももいろメイトの皆さん



① 落し蓋をし、弱火で静かに軟らかくなるまで煮て火を止める。



② 鍋に棒鱈と戻し汁をたっぷり入れ、煮立ったらアクを取る。



③ 棒鱈をきれいに洗い、たっぷりの水に一晩浸けて戻す。



④ 冷ましては火にかけるを2~3回繰り返して、味を含ませる。



⑤ 棒鱈が浸るくらいまで煮汁を取る。



⑥ 冷めたら調味料を入れ、30分くらい煮て、火を止めて冷ます。

【棒鱈煮の作り方】

町立図書館新刊案内

2022年
ノンフィクション本大賞受賞作
目の見えない白鳥さんと
アートを覗いていく

川内 有緒 著
集英社インターナショナル



アートの意味、生きること、障害を持つこと。全員の白鳥さんと会話しながらアートをみると、全く別の世界が見えてきて…。集英社フューチャー「kotoba」連載を加筆し書籍化。

「ジブリの食卓となりのトトロ」
子々もりより絵本

スタジオジブリ 監修
主婦の友社 編



スタジオジブリ作品「となりのトトロ」から生まれた、子ども向けの料理の本。「引越しの日のキャラメル」「サツキが作ったおべんとう」など、物語に出てくる食べ物やイメージをヒントに、親子で作れる楽しいレシピを紹介。



【ブックテマコーナー】
メリークリスマス!

戸籍のまど

Asahi town

11月1日～11月30日届出

Births

すこやかに

区名	出生児氏名	性別	保護者名
大谷第二	川村 柊奈	女	良太・恵

Marriages

おしあわせに

鈴木 敬二 (緑町) 村岡 弘美 (緑町)

Obituaries

やすらかに

区名	死亡者氏名	世帯主名
舟渡	五十嵐 正	人之好彦
大谷第五	川村 一子	本和正
今平	阿部 みき子	正文
新宿	阿部 光代	文和
大谷第五	川村 美智也	和達
松程	鈴木 茂	達也
大隅	鈴木 とき子	敏夫

Population

人口と世帯数

●令和4年11月30日 現在

※()内は先月比

人口	6,212人 (-21)
男	3,090人 (-12)
女	3,122人 (-9)
世帯数	2,355世帯 (-5)
----- 11月中の異動 -----	
出生	1人 転入 2人
死亡	13人 転出 11人
(※外国人を含む)	

とないのリンゴさん

(346)

ホリイ



法改正で取りやすく！ 男性育休のススメ

【令和4年度 第9回】

今月の担当…船田 真理子 保健医療係主任



育児・介護休業法の改正により、令和4年10月から「産後パパ育休」が創設されました。この制度は子の出生後8週間以内に、2回に分けて4週間まで育休を取得できるというものです。出産後の女性は、心身ともに不安定になることがあります。お母さんの体調や、家庭の状況に合わせて、お父さんの育児休業について考えてみましょう。

お父さんが育児をするメリットについて少しご紹介いたします。生まれたばかりの赤ちゃんは、日々成長・発達しています。温かいお母さんのお腹の中から外の世界へ出て、呼吸や体温調節を自分でできるようになっていきます。私たちにとっては当たり前のことでも、赤ちゃんにとっては全てが初めてのことで、おっぱいが吸えるように、上手に呼吸ができるように、お腹の中で羊水を飲んだり吐いたり、沢山練習してきた赤ちゃん。生まれてきてからは、全てが実践！「おしっこして気持ち悪いよ、お腹がすいたよ、眠いよ」と全て泣くことで伝えてきます。お父さんが赤ちゃんの育児を経験することで、昨日できなかったことが今日できるようになる育児の喜びを、お母さんと分かち合えることができます。



子どもはあつという間に大きくなります。ぜひ、今しかないかわいい赤ちゃんとの時間を楽しんでみてください。

▼健康福祉課保健医療係 07・2116

掲載を希望しない場合は届出の際にお申し付けください



大好評につき再販！ 桃色ウサヒオリジナルフレーム切手

11月4日に販売を開始し、すぐに完売した「桃色ウサヒオリジナルフレーム切手」が12月15日に再販されました。再販分は600部で西村山、北村山、最上17市町村の郵便局70局やAsahi自然観、近江屋、道の駅あさひまち「りんごの森」で販売中です(郵便局以外は19日に販売開始予定)。

町全体が博物館！ 朝日町エコミュージアム サテライト散策



【一言メモ】ここから、さらに約1km上流には朝日川十景②と市の大岩があります。

朝日川十景 第62回 ①朝日川溪谷の転石

【DATA】県道宮宿・白滝線、立木の白倉橋たもとから南西に約0.6km入った河床にあります。

朝日川が大きくカーブしている所の河床には、丸くなった大小の石がたくさんあります。これらは洪水の時などに上流部から流れてくる時に転がり、角がとれて丸くなってきたものです。中には角張ったままの大きな岩もあり、岸壁から崩れ落ちたものが流れの中で留まっているものと思われます。それらが兩岸の木々と共に溪谷の美しい景観を見せてくれています。

朝日川の上流部の朝日山地は全体が花崗岩類で成り立っているんだよ。花崗岩類は地中深くでマグマがゆっくり冷えて固まった火成岩で、それが長い時間をかけて地表に出てきたんだよ。朝日川で多く見られる白と黒のまじった石は花崗閃緑岩という、硬くて崩れにくいことから、昔から「ゴマ石」呼ばれ、石垣や漬物石に使われてきているんだよ。





第43回朝日町産業まつり

にぎわい、再び



朝日町のイベントで最大の集客数を誇り、町のものづくり技術が集まる年に一度のお祭り「第43回朝日町産業まつり」と「第42回朝日町りんごまつり（りんご品評会）」が11月19日と20日の両日、町民体育館を主会場に、新型コロナ対策を万全にして3年ぶりに開催されました。

会場には「りんご品評会」として、町内産最高級のリンゴ68点が並んだほか、町内の企業、商店等による物産品コーナー、朝日町と友好の町として交流の深い宮城県七ヶ浜町のブースや、同じく長年物産交流のある宮城県気仙沼市本吉町の海産物コーナーなども設けられ、多くの人出でにぎわいました。

第42回りんご品評会結果一覧

最優秀賞	村山 征一	(大谷第七)
優秀賞	井澤 壽一	(夏 草)
金賞一席	鈴木 孝幸	(沼 向)
金賞二席	菅井 勇輝	(沼 向)
金賞三席	志藤 義彦	(能 中)

銀 賞 (5点)	菅井 浩	(大 隅)
	菅井 誠吾	(沼 向)
	白田 憲彦	(大谷第三)
	村山 茂雄	(大谷第七)
	阿部 智彦	(夏 草)

銅 賞 (5点)	堀 敏男	(大谷第七)
	遠藤 幹子	(栗木沢)
	菅井 孝啓	(沼 向)
	菅井 恒好	(沼 向)
	菅井 聡	(沼 向)

努力賞 (15点)	海野 義文 (大暮山)	小松 正明 (大暮山)	志藤 一夫 (川 通)	遠藤 隆弘 (栗木沢)	佐藤 聖 (沼 向)
	菅井 伸昌 (沼 向)	海野久治郎 (長 沼)	海野 和博 (送 橋)	清野 輝文 (四ノ沢)	鈴木 祥宏 (大 隅)
	菅井 善雄 (沼 向)	清野 正博 (四ノ沢)	渡邊 良太 (古 槇)	阿部 為吉 (常 盤)	海野 清一 (八ツ沼)

1. 大人気のりんご釣り大会 2. 宮城県七ヶ浜町は焼きたてのホタテを販売 3. 大人気の町特産のリンゴ 4. 会場内を徘徊する郵便局ウサビ 5. 西山杉を使った時計作り 6. 町内産最高級のリンゴが並ぶ品評会 7. 朝日町ワインも大盛況

今月号は産業まつり、先月号は芸文祭といった風に「3年ぶりに開催」という文言を毎月のように掲載しています。感染対策を実施して、規模を縮小しての開催などで以前と全く同じというわけではありませんが、少しずつでも賑わいが戻ってきました。思うと嬉しくなります。コロナ禍が始まってもうすぐ丸3年。すやすや眠るわが子の寝顔を見ながら、子どもたちの未来を思って、一刻も早い終息を願いました。 鈴木 貴典

春夏秋冬 編集後記

どの家もうちの子が
世界一かわいい

今月号では、哺乳瓶で有名なピジョン株式会社の監修の下、赤ちゃんのための防災について特集しました。今回取材に伺って感じたことは、どの家庭も赤ちゃんのことが大好きで、何よりも大事に思っているということ。私も少し前に子どもが生まれたのでその気持ちがとても理解できます。そして、災害等で愛する子どもに何かが起きた場合のことを考えると、普段からしっかりと準備しなければと改めて思いました。